



## 宝塚さざんか福祉会 法人理念

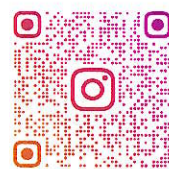
- 法人は、利用者一人ひとりの想いを大切に、これを共有し、その想いが実現できるよう支援します。
- 職員は、職業人としての自覚を持ち、自ら資質の向上を図り、豊かな人間性の醸成に努めます。
- 法人は、地域と共に暮らし、地域と共に活動して地域のコミュニティ発展に寄与します。

表紙写真提供：宝塚あしたば園

## Contents

理事長挨拶	2P
おとな参観日	2~3P
宝塚くるみの里移転	4P
各事業所の様子	4~8P
ときめき~後援会ニュース	8P

法人 Instagram を  
開設しました！



SAZANKA\_FUKUSHIKAI

# ご挨拶

2025年も暮れようとしております。

みなさまには、法人運営にご理解・ご協力賜りましたことを、職員一同心より感謝申し上げます。

今年は、季節ごとの節目が明確では無く、気候が大きく変動していると感じる1年でした。また社会情勢も不安定で、お米やガソリン価格の高騰など物価高が日常の生活に大きく影響していました。

100年以上も前の話になりますが、1918年には庶民による暴動『米騒動』が全国規模で起きており、米騒動後の庶民の救済制度として大阪で方面委員制度が創設され、ようやく国民生活の向上に目が向けられ始めました。その後、全国制度へと整備され、戦時中の特殊な状況を経て、戦後は新しい社会福祉体制のもと、民生委員制度(当時)へと変遷していった歴史があります。(かなり抜粋した文章なので、負の歴史も含め、興味のある方はお調べ下さい。)暮らしの不安は、社会情勢にも大きな影響を及ぼすことがあり、国の動向にも注視しておきたいですね。

新しく迎える年は、四季が戻り、安心した日常生活を送れることを望みながら、私たちの実践はどのような時も、変わらず誠心誠意取り組んでいきたいと考えております。

2026年も、皆さまにとって素晴らしい年となりますようお祈り申し上げます。

新年もよろしくお祈り申し上げます。

理事長 今西 則行

アルミ缶つぶし体験 子どもたちは、親の働く場所や人との関わりをみて、どんな風に心に残ったでしょうか。



ママ大好きです



お昼ごはんいただきます



## 宝塚さざんか福祉会 利用者さんと親の働く姿を子どもたちが見学

# おとな参観日

社会福祉法人宝塚さざんか福祉会では、職員とその家族が「働くこと」や「人と関わることの大切さ」を一緒に感じられる機会として、令和7年度に「おとな参観日」を開催しました。

今年は、8月20日と8月27日の二日間に分けて実施し、より多くの職員とその家族に参加していただくことができました。

子どもたちは、親の働く姿を見学したり、実際に体験したりしながら、普段なかなか知ることのできない仕事の様子にふれる特別な時間を過ごしました。



- スケジュール
- 9:30 親子で出勤
  - 10:00 オリエンテーション
  - 10:00~10:50 親・祖父母の仕事場を見学
  - 11:00~11:30 くるみの里・かしの木工房こはま 見学
  - 12:00 お昼ごはん
  - 13:30 モノづくり体験
  - 14:00~14:30 おやつ休憩
  - 14:30 見学会の感想を書いてみよう
  - 15:00 見学修了証授与・終了



かしの木工房こはまでの仕事場面



ステンドグラス入りの万華鏡づくり



さをり織デザインのフォトフレームづくり

ものづくり体験では、子どもたちがステンドグラス入りの万華鏡づくりと、さをり織デザインのフォトフレームづくりに挑戦しました。色とりどりのガラスを組み合わせた万華鏡をのぞき込むと、個性的な輝きの数々。

さをり織の布を自由に選んで飾ったフォトフレームも、個性的な作品に仕上がりました。

どちらも世界でたったひとつの宝物となり、子どもたちの笑顔と達成感があふれる時間になりました。



今回の「おとな参観日」は、親の働く姿を知り、利用者の方々とはふれあい、ものづくりを楽しむことで、子どもたちにとっても、親や祖父母にとっても新しい体験となりました。

これからも、こうした交流の場を大切にしながら、世代や個性のちがいを「当たり前」として自然に感じられる機会を重ねていきたいと考えています。



## 宝塚くるみの里移転について

宝塚くるみの里の移転にあたり保護者会で、環境についての要望をいただき、事業所レイアウトを職員間で協議し、環境整備を図りました。

環境調整後は、利用者と移転の共有を行い、引っ越しについて見通しを持っていただくために1カ月半かけて新しい宝塚くるみの里の場所と過ごし方のシミュレーションを行いました。8月1日には、いっしょに段ボールの積み込みを行い、午後は、旧宝塚くるみの里のお別れ会を実施しました。現在のところ大きな混乱なく、皆さん過ごされています。今後も利用者、職員一丸となりながら、行事や様々な取り組みを進めていきます。これからも宝塚くるみの里の成長を温かく見守っていただければと思います。

所長 谷口 篤



## 各事業所の様子

### 宝塚くるみの里

8月1日、施設の移転に伴い、旧宝塚くるみの里で過ごす最後の日を迎えました。

初めての事業所移転ということで、利用者も職員もドキドキ…

これからの新生活に期待を膨らませて、「引っ越し会」を行いました。

感謝を含めた少し豪華な食事で旧宝塚くるみの里での日々を締めくり、新宝塚くるみの里ではアイスクリームを味わいながら、良いスタートを切りました。



### くらしサポートオフィス安倉



お盆に開催できなかった「かき氷大会」を、9月に無事開催しました。本格的なかき氷機で作るふわふわの氷に、利用者も職員も大喜び!笑顔あふれるひとときとなり、大盛況のうちに幕をとじました。



### 宝塚あしたば園



今年初の「かき氷会」を行いました。

始まる30分前から普段と違う雰囲気のある園庭を見て、ソワソワ、ウキウキされている方が多く、始まるとあっという間に行列ができました!

毎年1番人気の味は「いちご」で、今年も多くの方が「いちご」を選んでいました!

他の事業所からもお客さんが来られ、にぎやかなかき氷会となりました。



## 宝塚けやきの里

8月は夏祭りを行いました。皆さん始まる前日からソワソワ、ウキウキとされていました！

当日は、うちわに絵を書いたり、水鉄砲などの催しを楽しまれました！

9月にはけやきの里に設置された自動販売機を使って飲み物を買う取り組みも行いました！皆さん好きな飲み物を選んで「明日からの作業も頑張る！」とおっしゃっていました！また、キャピリンピックでは、音響競争や風船割リレー、釣り競争などに参加され楽しまれました！



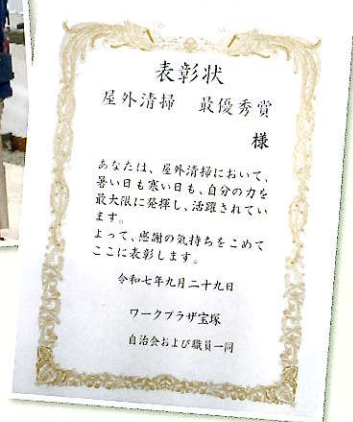
## ワークプラザ宝塚

年に一回、自治会主催の「表彰式」が9月29日に行われ、「屋外清掃と防犯パトロールの参加者」が表彰されました。

屋外では暑い日も寒い日も雨の日も毎日、公園清掃や洗車など色々な所で活躍しました！

防犯パトロールは月一回、地域の見回りとゴミ拾いを行いました！

頑張った方々に表彰状をお渡しし盛大な拍手で締めくくりました。



## いきいき宝夢

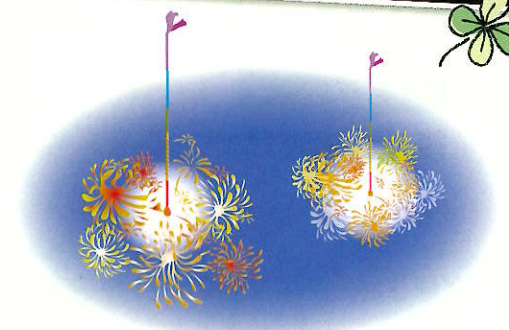
8月の夏祭りでは盆踊り、お化け屋敷、最後に駐車場で花火を楽しみました。

ピアノの得意な利用者の演奏や皆さんの太鼓で楽しみ、お化け屋敷ではいつもと違った一面を見せて、最後は花火で大盛り上がりとした楽しい一日を過ごしました。



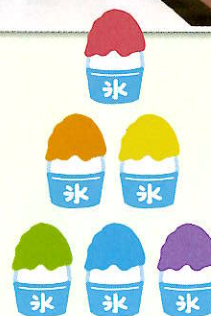
## くらしサポートオフィス丸橋

ロ谷ホームにてレクリエーション活動で花火を楽しみました。暑い時期ではありましたが、時間も忘れるほど盛り上がっていました。



## かしの木工房こはま

夏の暑さに負けぬようかき氷大会を実施しました。  
いちご、レモン、メロン、ブルーハワイ…などなど好きな味を選ぶことができたのはとても楽しかったようで、シロップの上に練乳をかける方もいれば、味をミックスされる方も!一人ひとりの個性が輝き楽しいイベントとなりました。



# ときめき

—宝塚さざんか福社会後援会ニュース

2025.12.1

## 募集

～皆様のご支援よろしくお願い申し上げます～

会費／一口 1,000円

(おひとり様何口でもご支援よろしくお願いいたします)

振込で

ゆうちょ銀行 (振込手数料はご負担ください)

口座番号 01160-0-4373

加入者名 宝塚さざんか福社会後援会

現金で

後援会事務局まで



宝塚さざんか福社会後援会 事務局 宝塚市安倉西 3 丁目 1 番 5 号 (0797-83-6544)

